

入門編（温暖地版）・
蒸暑地版の既受講者対象

エネルギー消費 50%削減を目指す住宅設計

準寒冷地版・自立循環型住宅設計セミナー

11/18 仙台・11/19 盛岡

平成 24 年 7 月、一般財団法人建築環境・省エネルギー機構から『準寒冷地版 自立循環型住宅への設計ガイドライン』が発行されました。『準寒冷地版 自立循環型住宅への設計ガイドライン』は、準寒冷地（3（Ⅱ）、4（Ⅲ）地域）を対象としています。セミナーでは、エネルギーを実現するための省エネルギー要素技術と設計手法の具体的な特徴と注意点や、住宅全体の省エネルギー効果を数値で容易に計算する方法など、基本的な考え方を中心としたポイントをわかりやすく解説します。改正省エネ対応でテキストが改定されていますので、過去に準寒冷地版を受講された方もふるってご参加ください。

※このセミナーの受講資格：過去に入門編（温暖地版）・蒸暑地版を受講済みであること

- 日時 仙台・平成 26 年 11 月 18 日（火） 13:00～17:00 受付開始 12:20
盛岡・平成 26 年 11 月 19 日（水） 13:00～17:00 受付開始 12:20
- 会場 仙台・エレクトロンホール宮城 6F・602 会議室（仙台市青葉区国分町 3-3-7/TEL: 022-225-8641）
盛岡・アイーナ 5F・会議室 501（岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-7-1/TEL: 019-606-1717）
- 講師 田島 昌樹氏 高知工科大学准教授
- 内容



I	自立循環型住宅と省エネルギー
II	自立循環型住宅の設計プロセスと要素技術の概要
III	自然エネルギー活用技術（要素技術の適用手法・1）
	1) 自然風の利用・制御 2) 昼光利用
	3) 太陽光発電 4) 日射熱の利用
	5) 屋根空気集熱式ソーラーシステム
	6) 太陽熱給湯
	建物外皮の熱遮断技術（要素技術の適用手法・2）
V	1) 断熱外皮計画 2) 日射遮蔽手法
	省エネルギー設備技術（要素技術の適用手法・3）
	1) 暖冷房設備計画 2) 換気設備計画
	3) 給湯設備計画 4) 照明設備計画
	5) 高効率家電機器の導入
	6) コージェネレーションシステムの導入
	7) 水と生ゴミの処理と効率的利用
VI	省エネルギー効果の評価と設計における活用

★ テキストはセミナー受講者のみに頒布。市販されていません ★

受講料	フォーラム会員 7,000 円・一般 8,000 円。各テキスト代・税込。 ※テキスト持参で、受講のみの方は受講料として会員 3,000 円、一般 4,000 円。 ※使用テキスト「準寒冷地版 自立循環型住宅への設計ガイドライン」 ※テキストのみの販売や貸与は行っておりません。 ※受講修了者には住まいと環境 東北フォーラムより修了書を発行します。
受講資格	入門編（温暖地版）・蒸暑地版の既受講者 ※当会主催のセミナーに限りません。
定員	各会場 70 名 定員になり次第締め切り
申込	所定の申込書にて申込みください（裏面）

主催：



住まいと環境 東北フォーラム
<http://www1.odn.ne.jp/~htoenv/>

準寒冷地版・自立循環型住宅セミナー

申込書 兼 受講票

住まいと環境 東北フォーラム FAX:022-221-9243(24時間受付)

余席情報 URL <http://www1.odn.ne.jp/~htoenv/>

申込み内容 ※振込金額になります

参加希望コース(参加コースに☑)

★フォーラム会員 1社2名まで。

テキスト必要:7,000円 テキスト不要:3,000円

★一般(非会員)

テキスト必要:8,000円 テキスト不要:4,000円

※テキスト必要の受講者には当日配布します。

※テキストは当日の販売や貸与はありません。

※テキスト必要の受講者が欠席した場合でも、後日テキストの発送はいたしません。

受講希望会場に○: 11/18 仙台 ・ 11/19 盛岡

ふりがな氏名: 様

勤務先名:

部署・役職:

勤務先住所: 〒

TEL:

FAX:

受講票の送付先となるので必ず記入ください

E-mail:

※事務局記入欄 (NO.)

上記受付完了しました。

誠に申し訳ありませんが、定員のため受付できませんでした。追って返金のご連絡を致します。

【振込先】

住まいと環境 東北フォーラム 代表 吉野 博

(スマイトカンキョウ トウホクフォーラム ダイヒョウ ヨシノヒロシ)

七十七銀行/仙台東口支店 普通 9018514

※振込手数料は各自ご負担願います。

※受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。

余席情報は当会 HP を確認下さい。

※参加費は、満員等により当方からお断りした場合を除き、返金できませんので予めご了承下さい。

※受講票(この用紙)は、後日左記申込み者様に FAX でお送りします。開催日の7日前になっても受講票が届かない場合は、事務局までお問い合わせ下さい。

【振込金受領証(コピー)等貼付欄】

■ここに各金融機関発行の受領証コピーを貼り付け、FAX にて送信して下さい。貼付ないものは受付できません。

■各金融機関発行の受領証(お客様控え)をもちまして領収書にかえさせていただきます。

■欄が小さい場合は別紙に貼付し、参加申込書と一緒に送信して下さい。

■複数者のお申込みは人数分まとめてお振り込みいただき、受領証コピーは1枚目に貼付し、どなたの分の料金かわかるように、人数分まとめて申込書を FAX 下さい。

■インターネットバンキングからのお振込の場合、「振込日」、「振込人名義人」、「振込金融機関名」、「金額」の4点が分かるものを別紙にてお送り下さい。

『自立循環型住宅への設計ガイドライン(準寒冷地版)』テキストは、セミナー受講者のみ入手可能!

----- 田島 昌樹 TAJIMA Masaki -----

高知工科大学准教授。2004 東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程 修了、2004~2009 国土交通省国土技術政策総合研究所、2009~2012 国立保健医療科学院を経て、2013 より現職。専門分野 建築環境・建築設備。相談可能な領域は建築の省エネルギー・建築の室内環境・換気とし、現在は自立循環型住宅に関する研究などに携わる。主な図書には、建築技術「換気設備」建築技術 2013、IBEC「換気設備の省エネルギー手法 ~準寒冷地版ガイドラインおよびフェーズ3にかかる検討~」2012 がある。



主催・問合せ先 住まいと環境 東北フォーラム事務局
〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町 3-8 春日町ファインビル 4F
TEL:022-221-9042 FAX:022-221-9243 E-mail:htoenv@rio.odn.ne.jp